

登録団体概要書

(令和6年2月作成)

(ふりがな) 団体名	特定非営利活動法人 まちづくり推進隊財田			
代表者職・氏名	理事長 菅原 順三			
主たる事務所の 所 在 地	〒769-0401 香川県三豊市財田町財田上 2171-1			
連絡先等	電話	0875-67-3790	FAX	0875-67-3791
	e-mail	saitatai@mx36.tiki.ne.jp		
	ホームページ			
法人設立年月	平成 25 年 9 月	正会員数	74 人	
活動目的 (定款に記載された目的)	この法人は、三豊市と相互に協力しながら、地域住民自らが主体となって豊かで住みやすい財田町を創造するため、住民の交流を図り、地域のつながりを深め、安全・安心な生活環境及び活力と魅力あふれる良好なコミュニティの実現を図ることを目的とする。			
主たる活動分野	まちづくりの推進を図る活動・環境の保全を図る活動・地域の安全活動・文化、芸術、子供の健全育成を図る活動など			
活動状況	主な活動	・移住定住促進を図る活動・財田の里で化石を探す活動・さくらの木の維持管理活動・彼岸花の保全活動・財田のむかしばなしを伝える普及活動・カーブミラー清掃活動・広報活動・芸術士派遣活動 ・自治会組織、地区衛生組織に関する活動及び事務取扱など		
	活動地域	主に財田町内		
	活動頻度	毎月 1 回又は年 2 回及び不定期 例年 15 事業程度を随時実施		
	過去の 事業実績	R3～R5 年度の主な活動 ・さくらの苗木維持管理活動 年 1～2 回実施 参加者延べ 190 人 ・宝山湖の彼岸花保全活動 年 2 回実施 参加者延べ 230 人 ・町内カーブミラー清掃活動 年 1 回実施 参加者延べ 93 人 ・さいたの里で化石を探す活動 年 1 回実施 参加者延べ 86 人 ・むかしばなしゆかりの地巡り 年 1～2 回実施 参加者延べ 68 人		
今後の活動方針	・豊かで住みやすい財田町をめざし、住民との交流、つながりを深め地域活性化に向けてさらに住民主体の活動を進めていく。 ・ふるさと財田の良さを見直し、先人の残してくれたこの地を守り続けていく活動を地域の住民と共に進めていく。			
県民への P R	・自然豊かな中山間地域の財田町。明治初期に四国新道の建設を手掛けたり、瀬戸大橋を提唱した大久保謙之丞の出身地であり、香川用水東西分水工などもあります。まちづくり推進隊財田は、これからも活力と魅力あふれる町を維持するため活動してまいります。			

(注1)団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(令和6年2月作成)

団体名 特定非営利活動法人 まちづくり推進隊財田

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	<p>○「財 TURN」移住定住促進事業 ・「財田 TURN」では、移住希望者が安心して移住定住できるように包括的サポートするため、空き家の情報管理、移住希望者のコーディネート、移住ツアーの視察、企画など移住促進に向けた取り組みを行っています。 ・移住希望者が移住体験や移住準備までの期間、滞在拠点として仮住まい住宅を活用してもらう事業を行っています。 ・暮らしに役立つ情報をまとめた冊子制作（暮らしの便利帳）及びネット配信する事業を行っています。 （自治会ごとの取り決めや、慣習的に行われている行事など地区外者には分からぬことが沢山ある。それらの情報を入手したい住民や転入者に知りたい情報を発信することで、住民相互の情報共有が図れる。）</p> <p>○さいたの里で化石を探そう ・町内外の子供たちに、財田の里山で採取できる岩石（化石など）の面白さに触れさせるため、専門家の指導の下、化石の採取・観察会の活動を行っています。</p>
より公益性の高いNPO活動を行っていること	<p>○主要幹線道路での交通安全監視活動・カーブミラー清掃活動 ・あんしん安全部会では、自治会長による町内街頭交通監視活動に併せて、主な交差点で交通安全の啓発活動を行っています。 ・町内道路に設置しているカーブミラーの清掃や点検活動をまちづくり推進隊財田の会員と地域の関係団体が協力して行っています。</p> <p>○「さいた活動カレンダー・財田写真新聞」及び広報誌「まちづくり財田」の発行活動 広報部会では、各種団体、学校等と情報を共有し町内外の行事・イベント等をまちづくり推進隊財田のブログやフェイスブックを活用し情報発信をしている。また「財田活動カレンダー・財田写真新聞」を毎月、「広報誌 まちづくり財田」を年2回発行して地域住民に情報発信する活動を行っています。</p> <p>○財田少年少女ものづくり教室活動 子供たちに基礎的な作品の製作を通して、ものづくりに興味、関心をもってもらうため、ものづくり教室を開催する活動を行っています。（ラジオ製作、LED ランタン制作など）</p> <p>○文化芸術による子供達の育成事業 地域の子供達の豊かな想像力や思考力、コミュニケーション能力を養うことを目的に、文化芸術鑑賞をするとともにワークショップを実施し、新しいことを体験させたり地域住民に文化芸術鑑賞の機会を提供する活動を行っています。</p>

活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること

○財田のむかしばなし

「財田むかしばなし伝承の会」では、地域で忘れつつある多くの昔話を語り継ぎ、広くみんなに知つてもらおうと、有志や地元出身の大学生らを中心に、絵本の発行やむかしばなしの由来となった地に看板を立てたりしました。また毎月「むかしばなし」を一話づつ発行して各戸に配布、令和4年に「新財田のむかしばなし」冊子を作成したり、「むかしばなしゆかりの地巡り」を実施して地域に根ざした活動を行っています。

○宝山湖の彼岸花保全活動

宝山湖にある彼岸花植栽地を守っていくため、彼岸花をまもる会を発足させ、会員や関係団体の協力のもと球根植付け・草刈り作業を行うなど、景観保全に努める活動を行っています。

○財田「さくらの郷」計画で苗木植樹及び維持管理活動

塔重山公園、戸川ダム公園を中心に財田を「さくらの郷」として市民の憩いの場となるように、これまで植樹した苗木を維持管理するため、まちづくり推進隊財田の会員や地域住民の協力のもと、草刈り・病害虫の管理活動を行っています。

○ポン菓子加工販売

にこにこ元気部会では、ポン菓子加工販売を通じお米の消費拡大につなげたり、地域住民との交流を図るために町内の催しものに参加する活動を行っています。

○こども園への芸術士派遣活動

財田の子どもたちに、芸術士による様々な表現活動を年間通して行い、幼い頃から芸術に触れさせることで豊かな感性と想像力を育む活動を行っています。

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。